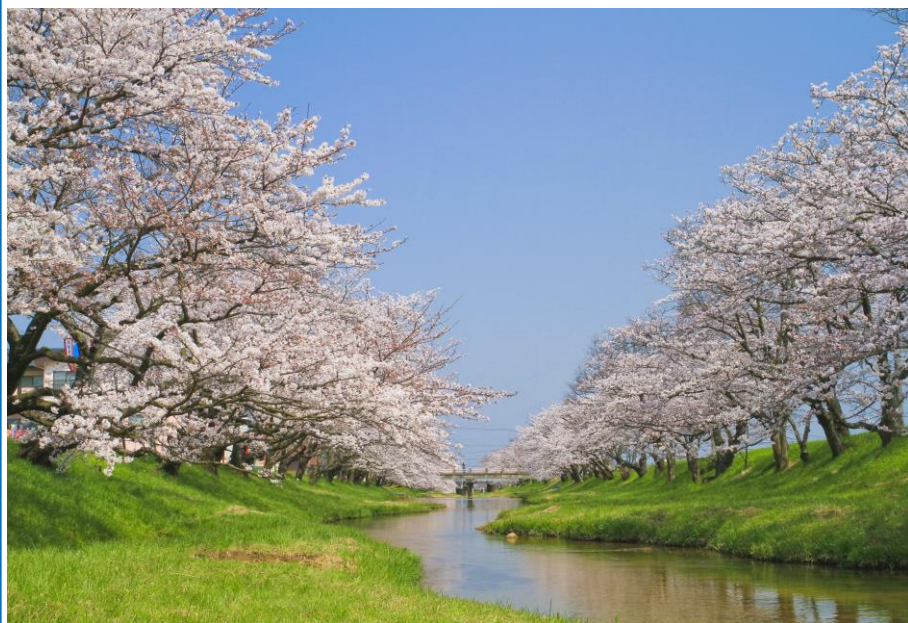


タイピックだより

4月号

2017.3.20 発行

Vol.52



四月は官公庁や学校が新年度・新学期となる為、日本では、「新たなことが始まる月」というイメージがあります。職場においても、新しい人が入ったり、先方の担当者が変わったりと、変化した環境に、やり難さや戸惑いを感じている方もいらっしゃるでしょう。

この季節は、自分の中の常識を再点検するチャンスです。今まで当たり前に思っていた方法も、新しい人が入ることによって変わったり、改善点に気づけることがあります。そこから知らなかった知識や技術が見えることもあります。日々の不平不満に流されるのではなく、それを自分の糧とす

る素直さを持ちたいものです。

土手や道路脇でたくさん咲いているタンポポは春の代表的な花です。その繁殖力は強く、時にコンクリートやアスファルトの隙間から生えていることもあります。この花は、一つの花に見えますが、実は小さな花が集まってそう見えているのだそうです。タンポポは、外側から順に成長するので、その個々の花は中心にいくほど小さくなっていきます。そう言われて見ると、確かに小さな花の一枚一枚はわずかに違ってきますよね。私たち社員一人一人は違ってはいますが、会社全体では一つに見えるような綺麗な仕事をしたいものです。そして、生育に厳しい環境下であっても生きる、花や茎を切られても再び生えるその生命力を私たちも見習いたいものです。



最新お役立ち情報が満載

第一講座 4日 13:30~14:30

「経営戦略としての“働き方改革”
～会社の生産性を高める経営のポイント～」
株式会社船井総合研究所 免澤 直樹 氏



第二講座 5日 10:00~11:00

「マイナス金利時代のマネーセミナー」
いわみマネークリニック株式会社
代表取締役 細川 豪 氏



第三講座 5日 13:30~15:00

「あなたも磨けば光ることが
出来る魔法の一日 26 時間」
株式会社夢企画コーポレーション
代表取締役 川崎 葉子 氏



毎年恒例 大感謝祭

タイピック祭

セミナー&展示会

4月4日(火)12時~18時

5日(水)9時30分~17時

場所: グラントワ

最新お役立ち情報が満載!

必要とされる人へ、必要とされる会社へ



株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長の つぶやき



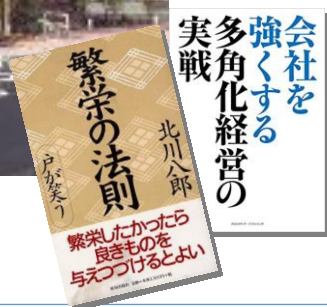
昨年十一月、致知出版主催の徳望塾で『繁栄の法則』北川八郎著、致知出版発行の（戸が笑う）とその二（味方だらけの経営で栄える）を繁栄の原点を学ぼうと思ひ購入した。私は様々な本を読んでいるが、売上を上げたいと思ったら売上を上げる本を読み、素直になりたかったら松下幸之助さんの『素直な心になるために』の本を読み、人がこの本が良いよと言ったら即その本を購入しているが、今回も『繁栄の法則』なら即読まなければならないなと思った。

まず、その二から読み、この本を読んで「感動経営」を目指しているのに利益を追求している自分を反省し、原点に立ち返ろうと思ったのだ。次に「戸が笑う」を三月上旬読み始めたが、コメダ珈琲店を開店する私にとって多くの学びがあった。その例を列記すると、喫茶店であれば、お茶を飲んでくれた人に「安らぎがたくさんありますように」、光

に満ちてますように」と祈りをこめてお茶を出しているとその店は自然に繁盛していくのです。このパンはおいしくて、やさしい気持ちになれる、このパンを食べると、さらに気持ちいが安らぐと、そういう評判が立つような、そういうものを作ってごらん下さい。そのためには何をしなければいけないかというと、「このパンを食べた人は、健康で、心も安らぎ活力が湧きますように」と祈りながら作る事なのです。とあり、「くつろぎの場」を提供しようとしている私にとっての助言と受けとめ、即、お茶を珈琲に変えて書き写し社員の皆さんに配り、これを実践して欲しいと話をし、バックヤードに貼った。

今回のコメダ珈琲店を開店する原点となったヤマチユナイテッドグループ代表の山地章夫社長の『会社を強くする多角化経営の実践』を開店後読み返していたら文中に「人を育てる前に、まずは、これはおもしろい事業になりそうだというビジネスを立ち上げて、その事業を進めていくプロセスの中で人を育てています。私の経験から言っても、これはいい、とひらめいたものを、

あまり後先を考えず、情熱をもってスタートさせた新規事業のほうで、結果的にうまくいき、売上規模も大きくなったことが多い。綿密な計画より情熱をもってやる人間の有無が決め手ということです。鉄は熱いうちに打てといいますが、新規事業も情熱が燃え上がっているうちにさっさと始めたほうが軌道に乗りやすいのです」とあり、改めてこの本から勇気をいただいた。



わが社の ほっとニュース



コメダ珈琲店益田あけぼの店がオープンしました。

名古屋発祥のコメダ珈琲店。コメダ珈琲店は名古屋の喫茶店にみられる特徴として、ご家庭の応接間やリビングのようにお客様の日常に溶け込むことになっただわっています。

いつも同じ店で同じ味のコーヒーを楽しめる信頼感、ゆったりとしたテーブルやソファのある、いつでも来店しやすいお店であり続けることで、ご来店いただく皆様に、美味しいコーヒーと居心地の良さを徹底追求したくつろぎ空間をご提供いたします。

皆様のご来店、心よりお待ちしております。





特集記事 難難汝を玉にす

〇事業部システム課 村上貴志

今回の致知を読んで感じたことは、人生の中で大小にかかわらず、様々な苦難困難があった時に逃げるのではなく、向き合うことによって、自分が成長出来るのだと改めて感じさせられました。自分を成長させていく過程の中で、難難があるからこそ今の自分より一歩でも成長していけると感じました。日々無難であつては何も変わることも出来ないで、苦難困難があった時には有難いと思い、向き合つて行きたいと思いました。仕事で、今回の納品時に初めての設定をすることがあり、なかなか出来ず、壁にぶつかる事がありました。人に聞いたり、調べたりしながらした時に、小さな事ではありましたが、出来た時に成長したなと感じることが出来ました。小さな事でも、しっかりと向き合い、積み重ねていけば、一歩ずつでも成長していけると思いました。文中の最後に常岡 一郎氏の言葉が書いてあります。人は逆境があれば敵だと思つてしまいますが、逆境はつねに自分の敵ではない、恩師となり教えてくれる」とあります。この気持ち、言葉を忘れないように、日々生活していきたいと思ひます。

誕生日の決意

益 田 教 室

廿日市教室 今田 直美

この四月に、また一っ年を元気に重ねることが出来ます。両親に感謝です。ありがとうございます。



教室に来られる生徒さんを見ると、素敵に年を重ねて来られてた方たちばかりで、毎日を生き生きと過ごされています。そんな有難い環境が私の職場となっています。きつと私もこうなっているだろう、こうなっていたいと妄想しつつ、毎日を過ごしています。

去年は素敵な出会いが沢山ありました。その出会いで色々なことにチャレンジするきっかけもいただくことができました。新しい事にチャレンジするってこんなにワクワクすることなのか？なんてアドレナリン放出しまくっている今日この頃・・・きつと細胞も若返っていると思います笑！

周りの人に支えられ、ここまで成長できた自分がありますが、まだまだ足りないことが沢山あります。これから、日々の努力と勉強、感謝を忘れず、一日一日を大切にしていきたいと思ひます。そして少しでも教室に来られる生徒さんを笑顔にすることが出来たらと思っています。笑顔いっぱい

の教室にしていきたいです。

O A 事業部

浅野 成耶

21歳になりましたが、まったく年をとったという実感はありません。

まだまだ若い証拠です。そんな自分は社会人になり早一年が経とうとしています。この一年は慣れないことばかりでたくさんの方々に迷惑もおかけしました。そして、たくさんお世話になりました。ですので、この一年は支えてくれた家族、友人に感謝し、たくさんの方へ恩返しをしていかななくてはならないなと思っています。

専門学生の頃に一人暮らしをし、改めて親のありがたさに気付かされました。そして、この社会人一年目でどれだけ働くということが大変かを気付かされました。いろいろなことを経験することによりたくさんなことを気付くことができたのは働かせてもらえる場所があるからだに感謝しています。

少しずつではあ持ち自分自身を成長させていくと思っています。

この一年は感謝と向上心を持って日々生活していきたいと思ひます。

この一年は感謝と向上心を持って日々生活していきたいと思ひます。



ゆっくりやさしいパソコン教室 日々感動

益田教室

清水 壮一

女性の生徒さんが熱心に打ち合わせをしている様子。話を聞いてみると、今度60代の生徒さんと一緒に80代の生徒さんが足を治すためにプールに行くことにしたとのこと。足を治したい理由は、「また海外旅行をしたいから」。また、別の70代の生徒さんとの会話で、「野菜の肥料をいつも農協から大量に買っているけど、母が注文して買ってくれている」との話になり、お母さんの年齢を聞くと、なんと100歳！普段は畑の草取りをしたり、時々近所の道の駅に歩いて行って昼食を食べに行かれるとのこと。

教室の生徒さんの元気さにはいつも驚いていますが、こんなスーパーな取り方を知り、自分も50年先まで見据えて頑張らなきゃと元気をもらいました。



浜田教室

西田 寿喜

「先生ちよっと見てもうえますか？」と渡されたのはその方が職場で作成された、パンフレット2部でした。A3サイズ、2つ折りの4ページのパンフレット。1部は教室に通つ前に作成したものの、そしてもう1部は最近作成したものの。「最初のパンフレットを作った時はまだ教室に通つてな

かったし、もの凄く困ったのを覚えてます。あれから教室で基礎から教わって随分楽になりましたよ。」と。『あー、そうだったんだ。通つ前は我流でなんとか作成していたんだそうけど、教室に通うことで楽な作成の仕方を習得したんだな。苦労してたぶんだけテキストが役立ち、理解も早かったんだな』と思いました。

「良くてきてますね。これでもた仕事が増えたでしょう。」と声をかけると「はい、そうなんです。」と云う生徒さんの達成感に満ちた笑顔がなにより嬉しく、その生徒さんのがんばりに感謝をしたいと思います。

宇治教室

中山 貴志

去年の春、草木が育ち始める頃、休み明けの教室に行く、教室の横の花壇の伸びきった雑草たちがキレイに無くなっていました。そろそろ雑草が気になり、草むしりをしなければと思ってた矢先のことでした。きっと大 casaさんがしてくれたのだと思い、うれしくなって教室で生徒さんに「大家さんが雑草をキレイにしてくれていたみたいなので、お礼を言いに行かなきゃ」と話したところ、一人の生徒さんが困った顔をして、「実は、私がさせてもらったんですよ」と・・・。

も教室の中をキレイにされていているのに、外が草で覆われているのはもったいないからと、休みにお一人で草刈りをしてくれたのだそうです。自分は、そしてこの教室は、なんて愛されているのだらうと感動したことを、春になると思い出します。



廿日市教室

今田 直美

入会される方の中には、全くの初心者も多いのですが、生徒さんが通いはじめて数か月すると「できたー」といううれしさいっぱい笑顔を見せてくれます。それが何よりも「この仕事をしていて良かった、嬉しい！」と感じる感動の瞬間です。また、ちよっと難しい練習問題も「もう一回やってみる」と自らがすすんでされる方もいらつしやり、その姿勢に感動すると同時に、その前向きな姿勢を見習わなければと、逆に学ぶことも沢山あります。生徒さんへ笑顔でお応えして、生徒さんは「出来た」と笑顔で返してくれます。

これからも生徒さんと笑顔のキャッチボールができる教室でありたいと思います。



萩教室

後藤 清子

Mさんが入会されたのは83歳の時。Mさんは新しい事にどんどん挑戦され、うちわを作ったり、撮影したお花の写真を元に水彩画を描かれたりされています。

途中休会をはさみ5年間通われましたが、免許証を返納されたのを機に退会されることになりました。車の運転ができなくなつて不便になりますねとお話したところ、「バスで移動するのも楽しいわよ。新しい出会いもあるし、お友達も増えるかもね。」といったもの笑顔で楽しそうに言われました。

免許証を返納されたと聞くと、どうしても不便な面ばかり考えてしまいがちでしたが、Mさんのように前向きに考えると、それもまた楽しい事になるのだなと思いました。



パソコン教室に行けば、日常の生活ではできない体験をすることができ、これからの人生の楽しみが増えること間違いありません。

ぜひ一度教室に足を運んでみてください。皆様のご入会をお待ちしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします